

～薬物乱用防止教室～

2月9日（火）に学校薬剤師の佐藤先生にお越しいただき、『薬物乱用防止教室』を開催しました。コロナウイルス感染予防の観点から、1時間に1クラスずつ、計4時間行っていただきました。授業では、始めに薬物の元になっている植物の模型を見せていただき、子どもたちは薬物の怖さについて熱心に聞き入っていました。

薬剤師という仕事や、薬物乱用防止のために普段どのようなことを行っているのかなどのお話を聞き、薬物乱用とはどういうことなのかを説明していただきました。

「薬物を使用する」と「薬物を乱用する」の違いや薬物を乱用すると起こる体や行動への影響などを、実際の写真などを提示していただきながら分かりやすく教えていただきました。佐藤先生の実体験を踏まえた話に、子どもたちは釘付けでした。

子どもたちは、保健体育の「病気の予防」でも薬物乱用について学習しているので、気になったことなどは積極的に質問をしたり、メモを取って話を聞いたりするなど、関心の高さがうかがえました。また、「薬を正しく使って、健康にも気を付けたい。」などの感想も見られました。

今回学んだことを今後の生活にしっかりと生かしていければいいと思います。

